二月二十六日　夕刊

（明和五年三月卅一日第三種郵便物認可）　昭和十五年二月二十七日　新いわき　【火曜日】　第二千八百五十號　【一】

總額四十五萬二千圓
明日新豫算の內示會
前年當初より七千圓余增

平市の十五年度豫算內示會は明二十七日正午から市會議事堂に於て開かれるが新豫算總額は四十五萬三千一圓で前年の當初額四十四萬五千八百二十三圓より七千百七十八圓を增加し現計額の五十二萬八千七百四十一圓に比較せば七萬五千七百四十圓を減少してゐるなほ歲入市稅收入新豫算の二十二萬五千五百二十五圓は前年當初より七百廿四圓增、現計額に較べて五千二百八四圓減で內戶別戶數割十三萬九千五百七圓は前年當初と同額と云ふことになつてゐる

家主側の敢行手段
上げん爲の造作替
風呂場や物置新設も其の手
滑稽な値上理由の數々

平市では此の程九・一八の値上げ停止に關し市の會議室に地主及び家主の懇談協議を開催、裁判所、稅務署長、警察署長、市長、町村長會長に地主家主側の代表を會して家賃値上げ十五件につき協議の結果「理由を認めないもの三件」「增額修正五件」「若干の値上げを認められたるもの七件」を處理したが家主側の增額理由としたる凄だしいものを上ぐれば、

以前の借主には子供がなかつたが新借主に子供があるからと云ふもの、道路を補裝したことの理由、前の借主は恩師であつた爲め特に安くしたが新しいものに其の關係なしと、

稱せるもの等々で而かも其の恩師以前の家賃も恩師同樣であつた滑稽なものなど其の他風呂場の新設、物置の建築、貸家の修理等一面理由らしい理由と見られるものにも家主側が家賃を引上ぐる爲めに共れを放てする手段らしいものがないではなく是れ等に對しては相當の手心をなす打合せの上散會した

軍人援護會へ
千圓寄附

市內各有志から軍人援護會並に海軍協會本縣支部は一昨年秋恩賜金を基礎とし關係諸團體を一括して學務部內に一室を置き一ケ年百萬圓の豫算を以て活躍されてゐるが主事補海軍兵曹長瀨川湧助氏が去る二十日平市に出張資金造成のため特志家を訪問し左記の寄附を受けた

△援護會へ千圓阿部政右工門、千圓鈴木新右工門、三百圓諸橋敬一郎、五百圓猪狩庄平、千圓內郷村矢郷倉藏▷海軍協會へ金百圓阿部政右工門、百圓馬目玉彌

新川改修二キロ半で
工費既に廿四萬圓
是で漸く平市の尼子橋まで
橋の架換えは十六年度か

平市の新川改修工事は去る昭和十一年內鄕村地內常磐線の鐵橋下から着工合年度七萬圓十二年度六萬圓、十三年度四萬圓、今十四年度五萬圓（既工の分）計二十二萬圓の工費を以て市內尼子橋直下に至る延長二キロ半の內前記尼子橋寄りに五百米を殘すのみとなつて潰地水田二町歩の買收も反金七百五十圓（內五十圓は村の寄附）で解決し本年度工事にあと二萬圓の豫算をもつて右尼子橋まで年度越の五月中に竣工の筈であるが國道六號線の改良工事による換線路の爲め架け換えられる尼子橋は十五年度に主務省から十余萬圓を道路方面に投じられる模樣なので十六年度に繰延ばされるもの〻如くである、

戰地の便り

平市田町出身　篠原善治

中支はタンポポと菜の花が盛りです

謹啓、後れ馳せながら新年の御挨拶を申上げます、其の後は心ならず御無音に打過ぎ誠に申譯ありません、皆々樣には益々御健勝にて御越年遊ばされし事を遙察大陸より遙かにお祝ひ申上げます、降つて小生儀も御蔭樣にて上陸以來第二回の初日を新戰場〇〇に迎え志氣益々旺盛御奉公仕り居りますれば何卒御安心下さい當地は最前線にて〇〇を隔て〻敵と相對し肉眼にて奴共の作業致し居るのが見えます、敗戰のくやし紛れに連日（ダム彈）を打つてよこしますが此方の嗤ひ物にしかなりません昨年の暮れ彼れ等の冬期攻勢に先んじて當地で蔣介石の秘藏つ子と一戰を交え再起不能まで徹底的に粉碎いたしました、敵は衆をたのみなか〳〵頑強に抵抗し大激戰を致しました、古兵の話では上海戰に同じだと云ふてゐます、私も此の戰闘で慘烈を極めた上海戰の一端を偲ぶことが出來、當時孤戰せし陣歿將兵及び戰友に對して一層感謝の念が湧きました、後仕末にて事務多忙を極めて今やつと小閑を得た樣な次第です、暖かつた中支にも一昨日初雪を見せ嚴冬の訪れを感じましたがもうこれ以上寒くなる樣なことはなさうです、何せタンポ、が咲き菜の花が盛りで楊柳の色も大分目立つて來て居りますから春も近い事でせう、而し眞の平和な春の訪れはまだ〳〵我々は事變の目的貫徹まで微力ながら頑張る覺悟です、昨年中は種々御厚情を辱ふし誠に感謝に堪えません、本年も相變らず御指導御鞭撻あらん事を御願申上ます、皆樣の御健勝を遙かに御祈り申上げます、敬具

思ひ出る
まゝこ

（66）

大森勇

私にも歸還の日が廻つて來た勿來の海を見た時は愈々石城かと思つて嬉しかつた。入山炭鑛を右に見て傾城トンネルを潜つた時は我が家に手が屆く樣な心地がした。平の停車場に下りた時は偶りなく白狀すればいさゝか誇りを感じた我が家のあのひん曲つた門を入つた時は感慨無量であつたひん曲つた門よ。お前は二ケ年の間地震にも大風にも倒れないで、門の形丈けは保存して我ん張つて呉れた。感謝するぞ。これから働いて儲かつたら建て直して遣るから今少し我慢して呉れよ。玄關に入つたら糟糠の妻がニコ〳〵して迎えて呉れた。皺の深さも數も思つたより幾く少なかつたので安心した。糟糠の妻よ二ケ年の間貧亡世帶の留守宅を倦まず弛まず引き摺つて來て呉れた勞苦に對し感謝するは勿論許りは食はせない。時々豚だの鰯だのを居た。食べ乍ら話し乍ら、二ケ年間の積み重ねられた話の山が崩れたのは、夏の日がとつぷり暮れにてたあとであつた。膳で寢床をのべて呉れる達はほんとうに嬉しく思ひます、可弱い働きではありますが外貨獲得に勵む國策産業に携はる私達は今後一層稼ぎと學校に精進しませうと車中は感激一ぱいで廿三日夕平へ無事到着いたしました（旅の車中から松本しのぶ）

大浦鄕友會旗式

既報平市在住の石城郡大浦村人で成る鄕友會は昨廿五日午前十時縣社子鍬倉社前に新調會旗の樹立式を行ひ正午から公會堂に日本間で懇親の宴を催し席上會長小野勇氏の挨拶、同旗調製（實費）者七丁目佐久間染物店主を表彰、同鄕三十餘名水入らずの歡談がつきず午後三時散會した

平藝妓屋組合總會で勤續表彰

平藝妓屋組合では今二十六日組合事務所に總會を開き豫算決算を附議なほ成績優良の料理店谷口樓ほか二十一店及び五年以上勤續の藝妓左記二人の姐さんを表彰する

△七年四ケ月品澤方のお鯉

片倉女青校の修學の旅から

五年十ケ月金榮方の淸美

報勞金五圓を其まゝ國防獻金

石城郡植田町磐東銀行員矢代正氏は昨廿五日午後零時五十分頃平市南町通り木村病院附近で現金六十七圓在中の財布を拾得直ちに平署に屆出てゐると遺失者同郡豐間村下街馬目くまさんが同署に屆出たので其の場で遺失主に還つたが金五圓の謝金を受けた矢代氏は其れをそつくり平署を通じて國防獻金した

鈴木家の寄附

平市鎌田町鈴木定光氏は亡父光吉氏の遺志により金拾圓也を一昨廿四日市の銃後奉公會に寄附した

青年校の競技會

石城郡第二區青年學校の柔道劍道及び珠算競技會は來る二十八日小名濱小學校に於て開催する

高島屋飯店

支那軍語

如何なるものかと云ふことはシエンマトンシー、何處にあるかはツアイシエンマテイフアン、部屋の中にあると云ふ樣な場合はツアイウーツリー、雜貨は同じ雜貨でツアーフオ、

農業欄

戰時下に送る 稻の新品種

（中）長野と新潟から四種、質より量本位

中生無芒愛の特性は愛國二〇號に酷似するが無芒で稻熱病に對する抵抗力強く陸羽愛國二〇號に代るべき優良品種で長野縣農試場における試作の結果（三ケ年平均）は

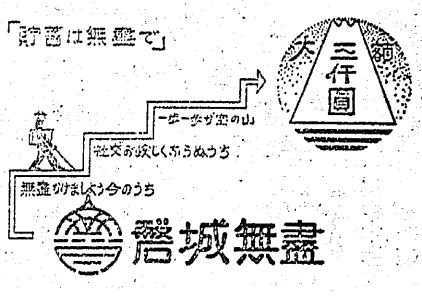
中生無芒愛國（成熟期十月六日）玄米反當收穫量三石六斗、

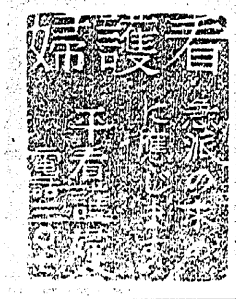
陸羽愛國二〇號（成熟期十月十六日）玄米反當收穫量三石五斗三升、

で何れも多收且つ品質優良である、

次へで新潟縣からも新品種二つが出た、同縣は十四年度に四百二十八萬九千余石の米穀大收穫を得た全國一の米産穀縣であるが戰時下に於ける食糧の確保に一段の協力をなすべく十五年度の米穀增産目標を四百二十二萬三千六百六十八石として國下縣を中心に全縣下農業關係各方面を動員して適地適品主義による大增收の國策上、品質より量への栽培方針により同縣立農事試驗場に於て四ケ年間にわたつて研究の結果好成績をなせる新品種「水稻新二號」水稻北陸一九號」の二種を發表し十五年度には奬勵金一萬五千圓を交付して積極的に栽培奬勵を行ふことゝなつた、

▲水稻新二號は一穗の莖一號」を母とし「改良愛國」を父として人工交配を行つて育成した品種で特性は一陸、羽二號」に比し出穗期が三四日早い中生種で稈長である、





内科、小兒科
大森醫院
入院應需
醫學士 大森勇
平市南町 電二五八番

御婚禮着付
和洋結髪
パーマネント・ウエーブ
貸衣裳、貸かつらを御利用下さい
何卒御用命の程を
手塚美容院
（徒弟入用）
平市新田町

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります
マルトモ食堂
平市四丁目（電話一二三番）

ホシチエーンストアー
星製藥株式會社福島縣支部
ホシ藥舖（平市3ノ30 電話429番）

腸内強生
三ツ星ヒーゼ
酵母劑の上を行く

星チエーンストア支部
製剤する際に死滅し易い酵母と異り・ミクローゼの主成分である日本固有のビルツは・生存力が極めて強く・服用後・胃腸内でどんどん增殖し・强力な消化酵素を産生する特徴を有して居ります。——故に・効果は持續的・且つ强力であります。何よりの證據は・食慾が增し・快い便通が得られることです。
郵券十錢で・五日分六十錠の試服藥を急送す
東京・五反田 星製藥株式會社

安田系統の帝國海上
火災 帝國海上保險株式會社
平代理店 關内正一
事務取扱者 阿部助次郎
平市二丁目 電話一六番

和洋銅鏡、金物問屋
金屋商店
電九・九九

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番

平田町（三丁目裏川岸通）
明雪堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需（自炊の便あり）